

事務事業 No./名称	<input checked="" type="checkbox"/> サービス部門 経企-08 広聴事業 <input type="checkbox"/> 支援部門									
主管課	秘書広報課	関連課								
分野名	市民参画・協働の推進									
目標 (目標値)	市政に対する意見・要望などを聴き、市政に反映させるため、広聴活動の充実を図る。									
人口等のデータ	データ区分	25年度	24年度	23年度	備考					
	人口	177,895人	177,224人	177,204人	・各年4月1日 (住民基本台帳)					
	世帯数	80,295世帯	79,669世帯	79,217世帯						
	事業の対象者数									
運営資源状況	決算値(千円)	162	170	146						
	(国・県)									
	(負担金等)									
	(一般財源)	162	170	146						
	人員配置数	1.0人	1.5人	1.5人						
	人件費(千円)	7,813	12,131	12,799						
	協働のパートナー	市政e-モニター等市民 自治町内会連合会	市政e-モニター等市民 自治町内会連合会	市政e-モニター等市民 自治町内会連合会						
事務事業 運営経費	総事業費(千円)	7,975	12,301	12,945						
	市民1人当りの経費(円)	45	69	73						
	対象者1人当りの経費(円)									
ベンチマーク(県内 外自治体や民間団体 との比較値)	団体名→	大和市	相模原市	千葉市	成田市	日立市	箕面市	京田辺市		
	e-モニター登録者数	2262	150	3956	245	230	93	150		
指標	評価	年度	22年度	23年度	24年度	25年度	最終年度(27年度)			
市政e-モニターの登録人数	○	目標値	500	500	500	500	500			
◎目標を達成 ○目標に向かって前進 △横ばい ×後退		実績値	186	202	244	275				

中事業に含まれる小事業の方向性(⇒個別事業の概要は裏面)

(千円)

H25小事業名	H25決算値	H26小事業名	H26予算額	A: 充実・拡大 B: 現状継続 C: 改善・見直し D: 統合縮小 E: 廃止・休止		
広聴事業	162	広聴事業	154	今後の方向性	B	理由・手法 参加者(e-モニター登録者)の数が少ないため、積極的な参加を募るとともに、広聴が市政に有効に反映できるような仕組みを整える。
				今後の方向性		理由・手法
				今後の方向性		理由・手法
				今後の方向性		理由・手法
				今後の方向性		理由・手法

中事業の評価(事務事業の課題、取組状況、今後の方向性)

H25年度の課題	・実績が少なかった「市長カフェ」の実施方法を再検討する。 ・市政e-モニター登録者数の増加を図るとともに、市内での認知度、アンケートの活用度を高めていく。						
課題解決のための取組	・「市長カフェ」の間口を広げるため、市役所で昼食を共にしながら懇談する形式を新たに開始した。 ・市政e-モニターアンケートをシステム化するとともに、市内各施設へのチラシ配架やSNS等によるPRを強化した。				取組の結果	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決	
未解決の課題	・市政e-モニター登録者数及び回答率は伸びてきているが、目標値にはまだ遠く、市内における認知度と活用度もまだ十分とは言えない。						
中事業の評価	適切=○要改善=△(2面「評価の視点」を参照)		➡	①効率性 ○	②妥当性 ○	③有効性 △	④公平性 ○
今後の方向性 (課題解決に向けた取組 ・H26予算への反映)	・市政e-モニター募集のため、他課のイベント等においてチラシを配布してもらうことで、市内における認知度も高めていく。 ・需要が少ないメニューや十分な成果が得られなかったメニューについて、実施方法を見直していく。 ・いただいた意見や要望を反映させられる仕組みを整えていく。				➡	B	※□事業完了

評価者名

秘書広報課担当課長

馬場 伸一

(2面) 小事業・個別事業の評価

評価のポイント

評価の視点	①効率性	事業費や人件費に削減余地はないか。	②妥当性	事業の目的と政策・施策体系の目標とが整合しているか。法的な根拠や公的関与の妥当性はあるか。
	③有効性	事業の成果が得られているか。事業を休止・廃止した場合影響があるか。	④公平性	受益機会が偏っていないか。受益者負担は公平・公正か。

(単位:千円)

小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△							
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性				
広聴事業	インターネット環境を活用した「市政e-モニター制度」を実施し、定期的なアンケートの他、随時、要望等を聴取することにより、市民の意見を把握した。自治町内会長等を対象に、ふれあい地域懇談会を5地域(7会場)で実施した。他				○	○	△	○				
	主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△						
						①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性			
		455	各種懇談会等のテープ反訳事務に係る臨時的任用職員賃金	81	70	○	○	○	○			
		455	保育ボランティア謝礼	15	2	○	○	○	○			
		455	各種懇談会用消耗品費	23	23	○	○	○	○			
		455	ふれあい地域懇談会贈い	21	18	○	○	△	○			
		455	印刷製本費	0	44	○	○	△	○			
※ <input type="checkbox"/>	事業完了				455	アンブ等備品修繕料	10	5	○	○	○	○
455	鎌倉芸術館使用料	9	0	△	△	△	△					
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△							
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性				
主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△							
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性				
	※ <input type="checkbox"/>	事業完了										
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△							
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性				
主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△							
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性				
	※ <input type="checkbox"/>	事業完了										
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△							
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性				
主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△							
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性				
	※ <input type="checkbox"/>	事業完了										
小事業名	事業概要				【小事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△							
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性				
主な個別事業	タイムスコード	個別事業名	25年度当初予算	25年度決算値	【個別事業の評価】 評価⇒適切=○、要改善=△							
					①効率性	②妥当性	③有効性	④公平性				
	※ <input type="checkbox"/>	事業完了										